



■会社概要

会 社 名／深田熱処理工業株式会社
業 種／金属熱処理
設 立／1963年(昭和38年)8月
代 表 者／代表取締役社長 深田 健
資 本 金／1,000万円
認証認定／AS9100
Nadcap(Heat-Treating)
顧客熱処理認定

主要製品名

- 航空宇宙産業部品
- 医療機器部品
- 自動車・二輪車部品
- 工作機械部品
- 鉄道車両部品
- 建設機械部品
- 農業機械部品
- 産業機械部品
- スポーツ用品

主要取引先

- コマツ
- 大同工業株式会社
- 日本精工株式会社
- 株式会社月星製作所
- 津田駒工業株式会社
- 中村留精密工業株式会社
- 住友精密工業株式会社
- 高松機械工業株式会社
- 株式会社唐津プレジジョン
- 岡田研磨株式会社
- 株式会社関ヶ原製作所
- 富士精機株式会社
- 株式会社高林製作所

コア技術・得意加工

- 無酸化熱処理
- 高周波熱処理
- 浸炭熱処理
- 真空熱処理
- アルミニウム溶体化処理
- 素材調質
- 焼鈍
- 焼準

特記事項

- 航空機用部品の熱処理工程においてNadcapの認証を取得
- 航空宇宙産業部品の熱処理
- 専用の熱処理ラインでの鋼の焼入れ焼戻し、析出硬化耐食鋼の熱処理真空による部品の熱処理など
- HondaJet及びMitsubishi SpaceJetの脚部の熱処理



 **深田熱処理工業株式会社**
<http://www.fukada-net.co.jp/>



【本 社】〒923-0342 石川県小松市矢田野町55-229-1 TEL.0761-43-3000 FAX.0761-43-1773
【金沢工場】〒920-0378 石川県金沢市いなほ一丁目4番 TEL.076-214-0123 FAX.076-214-0122

令和2年度地域企業イノベーション支援事業

 **Ishikawa**



磨き続けた熱処理技術は

世界へ羽ばたく

 **深田熱処理工業株式会社**

日本の、世界の工業界を支え発展させていく、その一翼を担う。

真空焼入れ【航空宇宙部品】

鋼に強度を与えつつ、
銀白色の美しい仕上がり。

大気やガス雰囲気を使用せず、真空状態で製品を加熱～焼入れを行うことで、焼入れ硬化により必要な機械的性質を満たしつつ、表面着色やスケール発生のない銀白色の美しい表面に仕上がります。

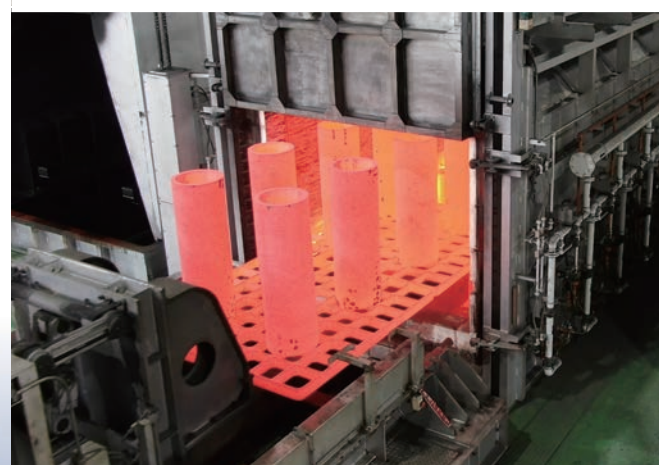
また精密な制御プログラムにより、均一性の保たれた炉内で処理を行うので、品質のバラつきも抑えられます。

真空状態からの焼入れ

大気やガス雰囲気など酸化成分を排気・減圧化(≒真空)状態での焼入れ方式ですので、粒界酸化による異常組織の発生がなく、表面の着色もない、良質な熱処理品を供給できます。

高温処理可能

他の焼入炉より高温まで処理可能ですので、ステンレス鋼や特殊鋼材の熱処理が可能です。



1 徹底した品質管理体制

航空宇宙産業の部品に関する熱処理認定を取得！

航空宇宙産業部品の熱処理事業を立ち上げるにあたり2010年にJISQ9100の認証を取得。

さらに2012年にはNadcap(国際特殊工程認証プログラム)の認証を取得し、航空宇宙産業部品の熱処理事業をスタートさせました。

2 加工形状・寸法・材質に応じた熱処理が可能！

無酸化焼入れではケース炉・連続炉など、高周波焼入れでは縦型移動・横型移動など、様々な種類の焼入れ設備を取り揃えており、製品の形状・材質・品質内容に応じた最適な熱処理方法を選択可能です。

3 創業55年の実績

**「熱処理だけで半世紀」の実績を誇る、
北陸の金属熱処理のエキスパート**

1963年(昭和38年)に創業以来ひたすら熱処理だけを追及し続けてきて、2018年当社は創業55周年という節目の年を迎えることができました。

これまで培ってきた実績と、当社が誇る優秀な熱処理の職人達がお客様が抱えている多くの課題に対して、より良い答えを導き出します。

創業当時から継承し続けるDNAに込められた、
ものづくりへの使命が導いた必然の命題と受けとめ、
これからも品質向上に真摯に取り組んで参ります。

